

飛蚊症(ひぶんしょう)・生理的飛蚊症(せいりてきひぶんしょう)

主な症状

黒い物(虫・糸くず・輪)が飛ぶ・黒い物(虫・糸くず・輪)が見える。

どんな病気？

飛蚊症(ひぶんしょう)・生理的飛蚊症(せいりてきひぶんしょう)は、正確にいうと、病名ではなく、目の前に黒い点がちらついたり、糸くずのようなゴミや、虫のような影が見えたりする症状のことを飛蚊症(ひぶんしょう)といいます。硝子体(しょうたい)が年齢により濁(にご)るためにおこるとされています。飛蚊症はいろいろな原因で起こりますが、このうち加齢(かれい=年齢を加えること)によるもので、病気ではないものを生理的飛蚊症と呼びます。

対処Q&A

Q 検査のみ所要時間は？

A 約60分です。

Q ゴミのように見えるものの正体は何ですか？

A 生理的飛蚊症のように治療の必要のない飛蚊症においては、硝子体をつくっている繊維物質が加齢(かれい=年齢を加えること)により濁(にご)ったものとされています。

Q 生理的飛蚊症と診断されたら、もうずっと受診しなくてもよいのですか？

A 目の前でちらちらしているものは、やがてその存在に患者さんが慣れてしまい、気にならなくなることも多いようです。その場合は定期検診なども必要ありません。しかし、急に数が増えたり、見えているものの形が変化したりというような場合は、すぐ眼科を受診するようにしてください。生理的飛蚊症は、病気ではありませんのであれこれ気になさる必要はありませんが、突然の病的変化を見逃さないためにも、時々白い壁などを見て目の前にちらつくものはないかチェックしてみるのもよいですね。

コンタクトレンズやメガネ装用者へのアドバイス

病気でない生理的飛蚊症は、基本的にコンタクトレンズもメガネも使用できます。



月額1,890円(両眼)からの定額制コンタクトレンズ『メルスプラン』!

メルスプランは、月額1,890円からの毎月定額の料金で高酸素透過性のハードレンズや新素材シリコーンハイドロゲル使い捨てソフトレンズ(2週間使い捨て)等メニコンの全てのコンタクトレンズから選ぶことができます。新素材シリコーン使い捨てソフトレンズは乾燥を軽減し、ハードレンズ並みの高酸素透過性もあります。また、使用者のニーズや目の状態に合わせて種類変更もできます。

米倉眼科

滋賀県の守山市と草津市の南草津に医院をもち、一般眼科診療、白内障の手術、コンタクトレンズ、メガネ処方などを行っております。

守山本院 TEL 077-583-2134

JR守山駅前西口小島ビル5F 定休日：木曜午後、日曜、祝日

南草津分院 TEL 077-569-1288

JR南草津駅徒歩3分(MNK-3ビル)3F 定休日：水曜日、日曜、祝日